



2021年度 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月11日

上場会社名 株式会社ソラスト 上場取引所 東
 コード番号 6197 URL https://www.solasto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 藤河 芳一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 CFO 管理本部長 (氏名) 原田 圭一 TEL 03 (6890) 8904
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年度第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年度第1四半期	29,095	16.6	1,607	38.3	1,712	58.9	1,070	72.1
2020年度第1四半期	24,960	7.0	1,162	7.2	1,077	△2.1	622	△70.9

(注) 包括利益 2021年度第1四半期 1,069百万円 (70.8%) 2020年度第1四半期 626百万円 (△70.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年度第1四半期	11.33	11.31
2020年度第1四半期	6.59	6.58

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2021年度第1四半期	59,315		18,597		31.3
2020年度	60,103		18,472		30.7

(参考) 自己資本 2021年度第1四半期 18,588百万円 2020年度 18,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年度	—	9.50	—	10.00	19.50
2021年度	—	—	—	—	—
2021年度（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年度の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,400	8.7	6,700	10.5	6,550	7.8	3,930	11.1	41.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年度1Q	94,437,900株	2020年度	94,437,900株
② 期末自己株式数	2021年度1Q	258株	2020年度	258株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年度1Q	94,437,642株	2020年度1Q	94,325,521株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 四半期決算補足説明資料及び本日2021年8月11日開催予定の機関投資家・アナリスト向け決算説明会(電話会議)における資料については、本日当社ウェブサイトに掲載する予定です。
(当社ウェブサイトURL)

<https://www.solasto.co.jp/ir/jp/>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(偶発債務)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2021年4月～6月)における当社グループの業績は、前年同期比で増収増益となりました。売上高は、医療関連受託事業及び介護・保育事業がともに堅調に推移し、前年同期比16.6%増の29,095百万円となりました。営業利益は、全社費用がIT関連投資費用等により増加しましたが、前年同期に当社グループ社員約2万7千人に対して支給した新型コロナウイルスに関する慰労金約2.4億円の反動及び両事業の増収による増益により、前年同期比38.3%増の1,607百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、主に投資有価証券の売却に伴う特別利益が発生したこと等により、前年同期比72.1%増の1,070百万円となりました。

当第1四半期の業績結果は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2020年度 第1四半期 (2020年4月～6月)	2021年度 第1四半期 (2021年4月～6月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2020年4月 ～2021年3月)
売上高	24,960	29,095	+4,134	+16.6%	106,182
営業利益 (同率)	1,162 (4.7%)	1,607 (5.5%)	+444	+38.3%	6,062 (5.7%)
経常利益 (同率)	1,077 (4.3%)	1,712 (5.9%)	+634	+58.9%	6,075 (5.7%)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (同率)	622 (2.5%)	1,070 (3.7%)	+448	+72.1%	3,538 (3.3%)

<事業セグメント別の状況>

[医療関連受託事業]

医療関連受託事業は、サービスクオリティの維持・向上、生産性の改善を目的としたトレーニングやIT活用等の取り組みを継続的に推進しています。前年度下期の売上に貢献した新型コロナウイルス関連の大型業務が今年度も継続したことに加えて派遣売上が増加したこと等により、売上高は前年同期比11.3%増の16,585百万円となりました。営業利益は、引き続き処遇改善に努める一方で、増収による増益、生産性改善のほか、前年同期に実施した慰労金の影響等により、前年同期比12.9%増の2,056百万円となりました。

[介護・保育事業]

介護事業は、2020年10月に株式会社日本エルダリーケアサービス及び株式会社ファイブシーズヘルスケアを子会社化したこと等により大幅な増収増益となりました。新型コロナウイルス感染拡大による影響としては、当第1四半期においても依然としてデイサービスを中心としたご利用者様のサービス利用控えや施設の一時休業等があるものの、1回目の緊急事態宣言の発出があった前年同期と比較するとその影響は縮小しました。

保育事業は、2021年4月に認可保育所2施設を新規開設したことに加え、認証保育所1施設を認可保育所に移行したこと等により園児数が増加しました。

以上の結果、介護・保育事業の売上高は前年同期比24.6%増の12,373百万円、営業利益は前年同期比119.0%増の638百万円となりました。

介護事業所数及び保育施設数

	2020年6月末	2021年3月末	2021年6月末
介護事業所数	481	633	633
保育施設数	18	18	20

[その他]

教育事業は、2021年度介護報酬改定に伴い、通信講座のリニューアルや教材の刷新等のプロモーションを実施し、売上が増加しました。

スマートホスピタル事業は、2021年6月にリモート医事サービスの医療機関への提供を開始しました。しかしながら、サービス提供から間もなく、当第1四半期は赤字となりました。

以上の結果、その他の売上高は前年同期比2.1%増の136百万円、営業損失は28百万円となりました。

[全社費用]

全社費用は、給与や勤怠といった基幹システムの刷新に向けたIT関連の先行投資費用等により増加し、1,058百万円となりました。

[売上高]

(単位：百万円)

	2020年度 第1四半期 (2020年4月～6月)	2021年度 第1四半期 (2021年4月～6月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2020年4月 ～2021年3月)
医療関連受託事業	14,895	16,585	+1,689	+11.3%	60,926
介護・保育事業	9,931	12,373	+2,442	+24.6%	44,730
介護事業	9,347	11,671	+2,323	+24.9%	42,303
保育事業	583	702	+118	+20.4%	2,427
その他	133	136	+2	+2.1%	524
合計	24,960	29,095	+4,134	+16.6%	106,182

[営業利益]

(単位：百万円、()内は営業利益率)

	2020年度 第1四半期 (2020年4月～6月)	2021年度 第1四半期 (2021年4月～6月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2020年4月 ～2021年3月)
医療関連受託事業	1,820 (12.2%)	2,056 (12.4%)	+235	+12.9%	7,720 (12.7%)
介護・保育事業	291 (2.9%)	638 (5.2%)	+346	+119.0%	2,288 (5.1%)
介護事業	239 (2.6%)	585 (5.0%)	+345	+144.1%	2,033 (4.8%)
保育事業	51 (8.8%)	52 (7.5%)	+1	+2.3%	255 (10.5%)
その他	11 (8.8%)	△28 (-)	△40	-	44 (8.4%)
全社費用	△961 (-)	△1,058 (-)	△97	-	△3,990 (-)
合計	1,162 (4.7%)	1,607 (5.5%)	+444	+38.3%	6,062 (5.7%)

(注) 上記<事業セグメント別の状況>に記載している“売上高”は、P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」の“外部顧客への売上高”を、“全社費用”は、“調整額”の数値を記載しています。なお、“調整額”は、主に報告セグメントに帰属しない費用等であり、各報告セグメントに配分していないものです。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年度通期の業績予想につきましては、2021年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,973	8,009
受取手形及び売掛金	13,876	14,780
貯蔵品	45	43
その他	1,329	1,203
貸倒引当金	△28	△32
流動資産合計	24,196	24,004
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,459	7,169
土地	1,512	1,512
その他(純額)	3,111	3,037
有形固定資産合計	12,083	11,719
無形固定資産		
のれん	14,721	14,386
その他	990	1,233
無形固定資産合計	15,711	15,619
投資その他の資産		
投資その他の資産	8,133	7,991
貸倒引当金	△21	△20
投資その他の資産合計	8,111	7,971
固定資産合計	35,906	35,310
資産合計	60,103	59,315
負債の部		
流動負債		
短期借入金	2,000	3,500
1年内返済予定の長期借入金	3,545	3,508
未払金	7,523	8,179
未払法人税等	1,227	930
賞与引当金	2,227	1,213
役員賞与引当金	38	10
その他	4,017	4,041
流動負債合計	20,580	21,383
固定負債		
長期借入金	12,854	11,198
退職給付に係る負債	1,627	1,656
資産除去債務	904	906
その他	5,664	5,572
固定負債合計	21,050	19,333
負債合計	41,631	40,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	595	595
資本剰余金	5,494	5,494
利益剰余金	12,365	12,491
自己株式	△0	△0
株主資本合計	18,454	18,580
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△1
退職給付に係る調整累計額	9	9
その他の包括利益累計額合計	9	8
新株予約権	8	9
純資産合計	18,472	18,597
負債純資産合計	60,103	59,315

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	24,960	29,095
売上原価	20,702	24,155
売上総利益	4,257	4,939
販売費及び一般管理費	3,095	3,331
営業利益	1,162	1,607
営業外収益		
受取保険金	3	34
補助金収入	9	120
その他	13	15
営業外収益合計	26	170
営業外費用		
支払利息	47	59
従業員休業補償費	59	—
その他	4	5
営業外費用合計	111	65
経常利益	1,077	1,712
特別利益		
投資有価証券売却益	—	202
補助金収入	81	194
その他	—	0
特別利益合計	81	398
特別損失		
固定資産圧縮損	81	194
その他	0	36
特別損失合計	82	231
税金等調整前四半期純利益	1,077	1,879
法人税等	455	808
四半期純利益	622	1,070
親会社株主に帰属する四半期純利益	622	1,070

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	622	1,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	△1
退職給付に係る調整額	2	0
その他の包括利益合計	4	△0
四半期包括利益	626	1,069
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	626	1,069
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,077	1,879
減価償却費	245	264
のれん償却額	303	335
賞与引当金の増減額(△は減少)	△401	△1,013
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	△27
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17	29
支払利息	47	59
補助金収入	△81	△194
固定資産圧縮損	81	194
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△202
売上債権の増減額(△は増加)	△22	△902
棚卸資産の増減額(△は増加)	△16	2
前払費用の増減額(△は増加)	207	145
未払金の増減額(△は減少)	375	723
未払消費税等の増減額(△は減少)	42	△129
預り金の増減額(△は減少)	458	405
その他	△270	△489
小計	2,055	1,078
利息の支払額	△46	△59
補助金の受取額	168	203
法人税等の支払額	△1,418	△960
その他	8	39
営業活動によるキャッシュ・フロー	767	302
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△50	△86
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△20	△288
投資有価証券の取得による支出	△105	—
投資有価証券の売却による収入	—	276
敷金及び保証金の差入による支出	△3	△4
敷金及び保証金の回収による収入	2	3
事業譲受による支出	△391	—
その他	25	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△543	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,000	1,500
長期借入金の返済による支出	△1,099	△1,693
配当金の支払額	△937	△941
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△36	△36
その他	△0	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,075	△1,174
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,851	△944
現金及び現金同等物の期首残高	11,762	8,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,911	8,009

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しておりますが、これにより当第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これにより当第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(偶発債務)

公正取引委員会による調査について

当社は、2019年5月14日、中部地区(医療事業本部)における医療事務受託業務及び診療報酬明細書点検業務に関して独占禁止法違反の疑いがあるとして、公正取引委員会の立入検査を受けました。

当社は、公正取引委員会による調査に対して全面的に協力してまいります。

なお、調査は継続中であり現時点では財政状態及び経営成績に及ぼす影響は不明です。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の重要な会計上の見積りに記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療関連 受託事業	介護・保育 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,895	9,931	24,827	133	24,960	—	24,960
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	14,895	9,931	24,827	133	24,960	—	24,960
セグメント利益又は損失 (△)	1,820	291	2,112	11	2,124	△961	1,162

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない教育、不動産賃貸及び損害保険代理店業務等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△961百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療関連 受託事業	介護・保育 事業	計				
売上高							
医療請負	14,740	—	14,740	—	14,740	—	14,740
医療派遣	1,621	—	1,621	—	1,621	—	1,621
介護	—	11,671	11,671	—	11,671	—	11,671
保育	—	702	702	—	702	—	702
その他	223	—	223	135	358	—	358
顧客との契約から生じる収益	16,585	12,373	28,958	135	29,093	—	29,093
その他の収益	—	—	—	1	1	—	1
外部顧客への売上高	16,585	12,373	28,958	136	29,095	—	29,095
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	16,585	12,373	28,958	136	29,095	—	29,095
セグメント利益又は損失 (△)	2,056	638	2,694	△28	2,666	△1,058	1,607

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない教育事業、スマートホスピタル事業、不動産賃貸及び損害保険代理店業務等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,058百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首より収益認識会計基準等を適用しております。この変更が報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報に与える影響はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。